



令和8年2月18日

報道機関 各位

内藤裕敬さんとプロジェクト 市民参加公演

『呼吸するような思考なのかな』作品制作・稽古、及び公演開催について

サントミュージゼでは県内在住の劇作家・黒岩カ也氏による戯曲を、南河内万歳一座の座長であり、俳優・劇作家・演出家として活躍する内藤裕敬氏が演出し、関西の俳優を客演に迎え、オーディションにより選出された市民によるリーディング公演を実施いたします。

報道の皆様におかれましては、稽古や公演への取材について、ご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

内藤裕敬さんとプロジェクト 市民参加公演

『呼吸するような思考なのかな』

(1) 概要

作：黒岩カ也（わかち座）

演出：内藤裕敬（南河内万歳一座・座長）

出演：荒谷清水（南河内万歳一座） 他 11 名

(2) スケジュール

①作品制作・稽古

期間：2月9日（月）から2月20日（金）まで（火曜日休館）

※平日は18時～20時30分頃、土日の稽古時間をご確認ください

会場：サントミュージゼ 大スタジオ

②公演

公演日：2月21日（土）14:00 開演（13:30 開場）

会場：サントミュージゼ 大スタジオ



稽古風景

※取材希望の場合は前日までに上田市交流文化芸術センターへお知らせください。

上田市は「SDGs 未来都市」です。



上田市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

問合せ先：

上田市交流文化芸術センター

（副館長）堀内（担当）横尾、中沢

電話 0268-27-2000 FAX 0268-27-2310

E-mail santomyuze@city.ueda.nagano.jp



Profile

【演出】内藤裕敬（ないとうひろのり）



南河内万歳一座・座長。1959年栃木生まれ。高校の時に状況劇場『蛇姫様』（作・演出/唐十郎）を見て芝居の道へ。1979年、大阪芸術大学（舞台芸術学科）に入学。

4年間、秋浜悟史教授（劇作家・演出家）に師事。その間、“リアリズムにおけるインチキの仕方”を追求。1980年、南河内万歳一座を『蛇姫様』（作・唐十郎/演出・内藤裕敬）で旗揚げ。以降、全作品の作・演出を手がける。現代的演劇の基礎を土台として、常に現代を俯瞰した作品には定評があり、劇団外での作・演出も多数。また、2015年より母校でもある大阪芸術大学芸術学部舞台芸術学科教授に就任し、特別公演の演出を担当。咲くやこの花高校やピッコロ演劇学校講師を務めるなど、後進の指導も積極的に行っている。

【作】黒岩力也（くろいわりきや）



長野県小諸市在住。劇作家であり、ブルーベリー農家。1971年生まれ。社会人を経てから演劇を始める。ブルーベリー農家と日々土に向き合いながら、劇作家として創作活動を行っています。演劇と農業の両立を通して、「土に根ざした言葉」「生活と芸術の交差点」に創作の源を持つ。農とアートが共存する創作活動を展開している。ブルーベリー直売所を拠点に、表現の場づくりと人のつながりを育む活動を行っている「わかち座」のメンバー。2003年、別役実さんに影響を受けて執筆した『カナリア』で第9回日本劇作家協会新人戯曲賞を受賞。2021年

「NAGANO ORGANIC AIR」で演出家・石井幸一氏の受入れホストをした事で直売所の庭に〈破戒劇場〉を制作。以降、信州アーツカウンシルの支援を受け、振付家・ダンサーの鈴木ユキオさんのダンスWSなどを開催した。ながの演劇ネットワーク（NEN）事務局。して

呼吸するよるな

思考なのかな

2026.

2.21(土)

開演14:00(開場13:30) サントミュージゼ(上田市交流文化芸術センター) 大スタジオ
作 黒岩力也(わかち座) 演出・監修 内藤裕敬(南河内万歳一座 座長)

【お問合せ】

サントミュージゼ(上田市交流文化芸術センター)長野県上田市天神3-15-15 TEL:0268-27-2000 ※休館日:火曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始(12/29~1/3)

【企画・制作】上田市交流文化芸術センター、わかち座

【助成】



文化庁文化芸術振興費補助金

【主催】上田市(上田市交流文化芸術センター)、上田市教育委員会

【協力】一般社団法人南河内万歳一座、合同会社ベアハッグ

劇場・音楽堂等機能強化推進事業(地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

呼吸するような 思考なのかな

作:黒岩力也(わかち座)

演出・監修:内藤裕敬(南河内万歳一座 座長)

内藤裕敬(ないとうひろのり)

南河内万歳一座・座長。1959年栃木生まれ。高校の時に状況劇場『蛇姫様』(作・演出/唐十郎)を見て芝居の道へ。1979年、大阪芸術大学(舞台芸術学科)に入学。4年間、秋浜悟史教授(劇作家・演出家)に師事。その間、「リアリズムにおけるインチキの仕方」を追求。1980年、南河内万歳一座で『蛇姫様』(作・唐十郎/演出・内藤裕敬)で旗揚げ。以降、全作品の作・演出を手がける。現代的演劇の基礎を土台として、常に現代を俯瞰した作品には定評があり、劇団外での作・演出も多数。また、2015年より母校でもある大阪芸術大学芸術学部舞台芸術学科教授に就任し、特別公演の演出を担当。咲くやこの花高校やピッコロ演劇学校講師を務めるなど、後進の指導も積極的に行っている。

黒岩力也(くろいわりきや)

長野県小諸市在住。劇作家であり、ブルーベリー農家。1971年生まれ。社会人を経てから演劇を始める。ブルーベリー農家として日々土に向き合いながら、劇作家として創作活動を行っています。演劇と農業の両立を通して、「土に根ざした言葉」「生活と芸術の交差点」に創作の源を持つ。農とアートが共存する創作活動を展開している。ブルーベリー直売所を拠点に、表現の場づくりと人のつながりを育む活動を行っている「わかち座」のメンバー。2003年、別役実さんに影響を受けて執筆した『カナリア』で第9回日本劇作家協会新人戯曲賞を受賞。2021年「NAGANO ORGANIC AIR」で演出家・石井幸一氏の受入れホストをした事で直売所の庭に「破戒劇場」を制作。以降、信州アーツカウンシルの支援を受け、振付家・ダンサーの鈴木ユキオさんのダンスWSなどを開催した。ながの演劇ネットワーク(NEN)事務局長。

変わりゆく街と人の記憶をたどりながら「問い」は生きつづける。
暮らしの中で感じた「考えることも労働のひとつかもしれない」という思いをもとに、汗や息づかいの中の「思考のリズム」が舞台に立ちあがる。
言葉と沈黙のあいだで、思考が呼吸をはじめ。県内在住の劇作家・黒岩力也による戯曲を、南河内万歳一座の座長であり、俳優・劇作家・演出家として活躍する内藤裕敬が演出。関西の俳優を客演に迎え、オーディションにより選出された市民によるリーディング公演。

静かに息を吸って。

言葉の前に思考が呼吸をはじめよう。

キャスト
荒谷清水(南河内万歳一座)
小川恭未子
織部芽生
藪田凜
山崎到子
アンサンブルキャスト
馨子
キザム(わかち座)
桑卓也
小石原智宏
小松順子
田村美央
丸山麗奈

2026.2.21(Sat) サントミュージゼ(上田市交流文化芸術センター) 大スタジオ

開演14時(開場13時半)

チケット発売

2025年12月13日(土)10:00~

照明:血袋誠路(株式会社PAC west)

テクニカル:サントミュージゼ舞台技術スタッフ 宣伝美術:小松順子

料金(全席自由)

一般1,000円 高校生以下無料(要整理券)

※整理券はサントミュージゼ窓口・インターネットチケット予約で発券可能(セブンイレブン発券は手数料がかかります)

※高校生以下の方は、入場時に生年月日のわかる身分証をご提示ください。

※未就学児のご入場はご遠慮ください。

※車いす席をお求めの方は、サントミュージゼ窓口までお問合せください。

プレイガイド

サントミュージゼ窓口 / 9:00~19:00

※休館日:火曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始(12/29~1/3)

インターネットチケット予約(要会員登録・無料)



【お問合せ・アクセス】

サントミュージゼ(上田市交流文化芸術センター)

〒386-0025 長野県上田市天神三丁目15番15号

TEL:0268-27-2000(休館日を除く9:00~19:00) <https://www.santomyuze.com/>

休館日:火曜日(火曜日が祝日にあたる場合は翌日)、年末年始(12/29~1/3)



・上信越自動車[上田菅平I.C.]から車で約15分

・JR北陸新幹線、しなの鉄道、上田電鉄別所線[上田駅]から徒歩約7分